

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2020年6月26日

京都府知事 様

提出者



住 所 京都市中京区蒔絵屋町280

氏 名 住友不動産株式会社 新築そっくりさん事業本部 戸建関西事業所
京都エリア 高山 享士
電話番号 075-213-7809

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	住友不動産株式会社 新築そっくりさん事業本部 戸建関西事業所 京都エリア
事業場の所在地	京都市中京区蒔絵屋町280
計画期間	2020年4月1日 ~2021年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	300,000万円
③従業員数	50
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建築リフォーム工事 がれき類、木くず、金属くず、石膏ボー等→ 処理業者に全委託して埋め立て及び再資源化 (別紙フロー図参照)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（ 31年度）実績】

産業廃棄物の種類

別紙集計用シートの通り

排 出 量

t

(これまでに実施した取組)

リフォーム工事において、産業廃棄物の発生を極力抑える為、既存を生かしての下地工事を行っている。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類

別紙集計用シートの通り

排 出 量

t

t

(今後実施する予定の取組)

上記取り組みの徹底

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
がれき類、木くず、紙くず、金属くず、石膏ボード、土壁等分別の徹底し、石綿含有廃棄物についても、他の廃棄物に混入しないように確実に分別及び別保管し、処分を実施

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
上記取り組みの徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
別紙集計用シートの通り		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t t
別紙集計用シートの通り		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙集計用シートの通り t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	

(第5面)

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量	t	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙集計用シートの通り		t
	再生利用業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
	(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄				

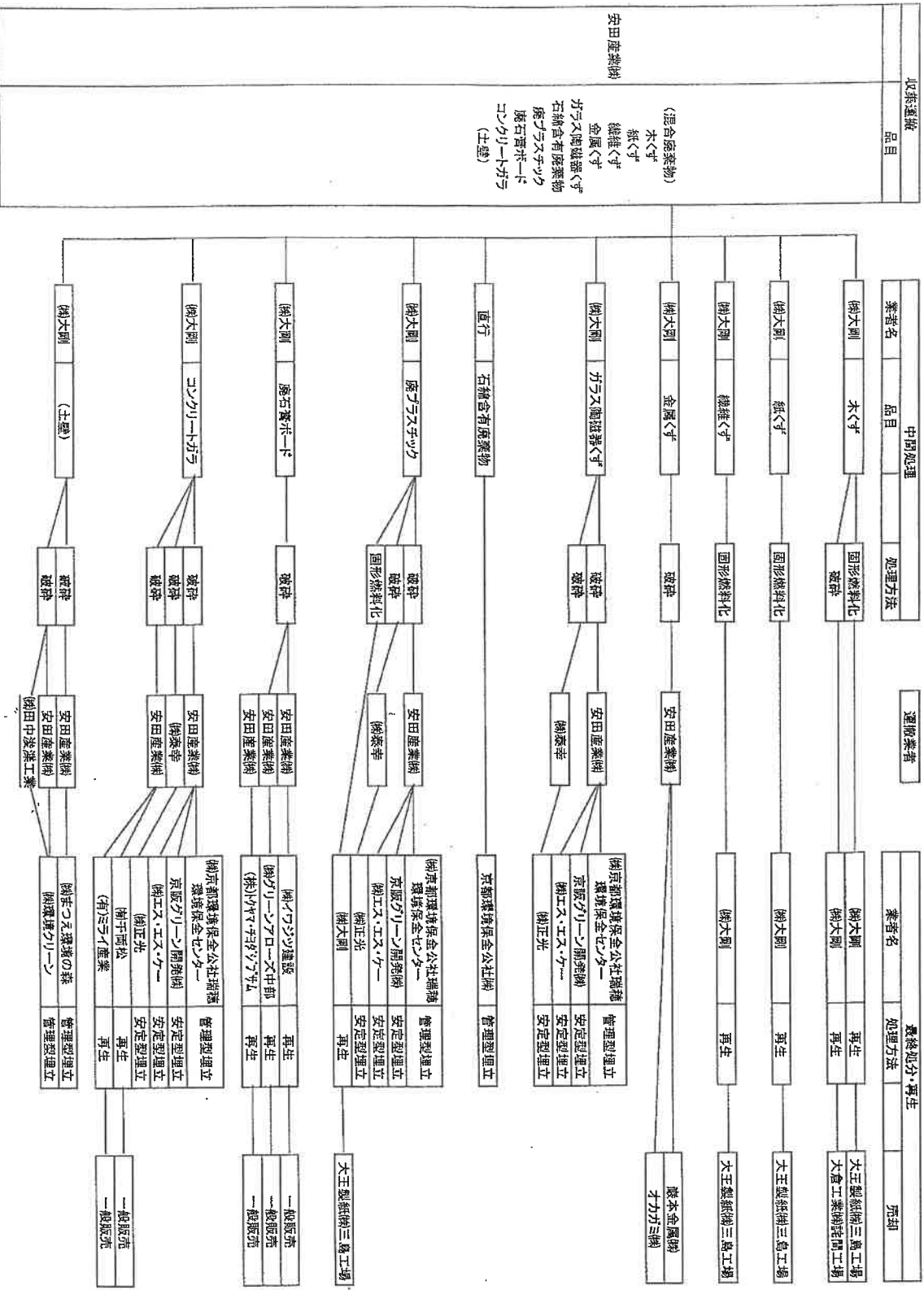
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

④中間処理した後立廃分又は処分した量④	⑤直接及び自ら自己処理した後の処理委託量⑤		⑥⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰										⑱+⑲自ら再生利用を行った量⑱		⑳+㉑自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量⑳					
			委託先による区分					⑩ 優良認定処理業者への処理委託量⑩									⑱+⑲自ら再生利用を行った量⑱		⑳+㉑自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量⑳	
			⑲再生利用業者への処理委託量⑲		⑳の量のうち、処理業者への再生利用委託量(㉑、㉒除く)		㉒の量のうち、認定回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量		㉓の量のうち、認定回収施設設置者以外の焼却処理委託量		㉔の量のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉕～㉗を除く)						㉘の量のうち、直接委託して運立て最終処分した量		⑱の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	
前年度目標	前年度実績	今年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績	前年度目標	今年度実績			
0	0	59	61	9	15	50	46	0	0	0	0	0	0	59	61	0	0	0	0	
0	0	41	42	41	42	0	0	0	0	0	0	0	0	41	42	0	0	0	0	
0	0	188	194	0	0	0	0	0	0	0	0	188	194	188	194	0	0	0	0	
0	0	99	102	73	80	0	0	0	0	0	0	26	22	99	102	0	0	0	0	
0	0	17	18	17	18	0	0	0	0	0	0	0	0	17	18	0	0	0	0	
0	0	464	478	464	478	0	0	0	0	0	0	0	0	464	478	0	0	0	0	
0	0	7	7	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	
0	0	18	19	0	0	0	0	0	0	0	0	18	19	18	19	0	0	0	0	
0	0	29	30	29	30	0	0	0	0	0	0	0	30	29	30	0	0	0	0	
0	0	21	22	19	22	0	0	0	0	0	0	2	0	21	22	0	0	0	0	
0	0	10	10	3	5	0	0	0	0	0	0	7	5	10	10	0	0	0	0	
0	0	85	88	14	20	0	0	0	0	0	0	71	68	85	88	0	0	0	0	
0	0	1,038	1,069	669	710	57	53	0	0	0	0	312	338	1,038	1,069	0	0	0	0	

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

産業廃棄物収集運搬・処分フロー図





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



安田産業グループ YASUDA SANGYO GROUP

2020年4月10日現在

株式会社 大剛

別紙「最終処分先一覧表」

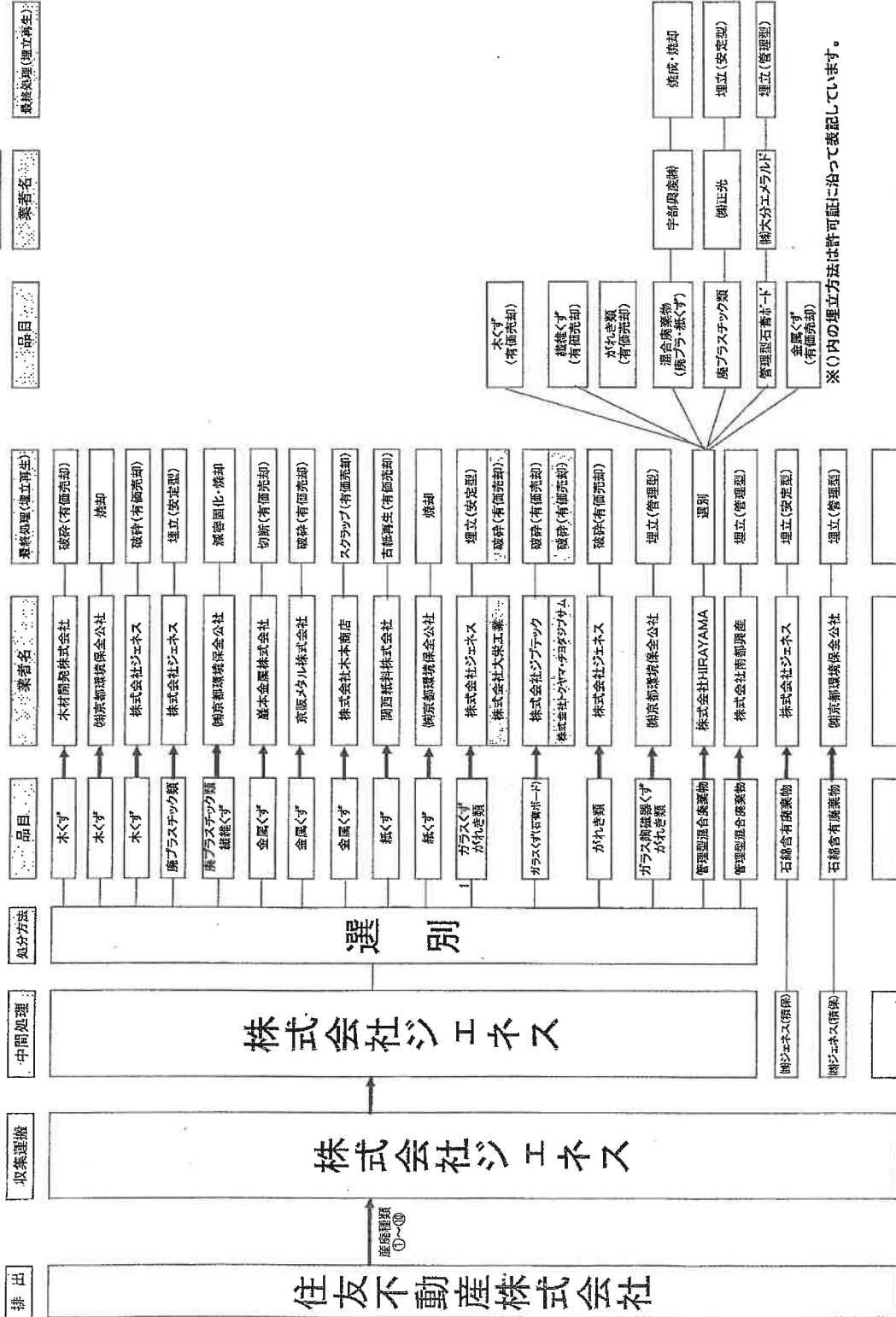
産業廃棄物の再利用、売却先及び利用方法、最終処分の場所、方法及び処理能力 甲から乙に委託された産業廃棄物の最終処分(予定)を次のとおりとする。

No	事業場の名称	所在地	処分方法	施設の処理能力
1	(株)エス・エス・ケー	岡山市真星字長坂2818	安定型埋立	353,394m ³
2	(株)正光 最終処分場	奈良県御所市大字戸毛1116	安定型埋立	106,200m ³
3	OMエコクリーン(株) 御津最終処分場	岡山市北区御津河内字北角尻3539-19ほか	安定型埋立	865,772m ³
4	(株)丸山土木	奈良県御所市大字小林561	安定型埋立	432,082.5m ³
5	エコセンター力南(株)中間処理場	大分県佐伯市弥生大字井崎247	破碎・選別	1097.11t/日(8時間)
	エコセンター力南(株)埋立処理場	大分県佐伯市宇目大字南田原字次郎丸2064他	安定型埋立	877,570m ³
6	(株)山陽環研	岡山市北区下高田1441-1	破碎・圧縮	1331.41t/日
	岡山北エバーグリーン(株)	加賀郡吉備中央町上竹字笠ヶ谷6536-1	安定型埋立	537,870m ³
7	(有)クリーンきくがわ	山口県美祿市豊田前町保々字長瀬1番他7筆	安定型埋立	276,094m ³
8	(株)まつえ環境の森 処分場	島根県松江市新庄町1200	管理型埋立	408,940m ³
9	(株)京都環境保全公社 伏見環境保全センター	京都市伏見区横大路千両松町126番地	焼却	廃ラ 100t/日
	(株)京都環境保全公社 瑞穂環境保全センター	京都府船井郡京丹波町猪鼻冠石1-1他36筆	管理型埋立	1,650,000m ³
10	(株)ダイカン本社工場	大阪市鶴見区焼野3丁目2番79号	焼却	240t/日
	(株)ダイカン堺事業所	大阪府堺市西区築港新町3丁目31	焼却	240t/日
	大阪湾広域臨海環境整備センター	兵庫県神戸市東灘区向洋町地先 神戸処分場 大阪市此花区北港緑地地先 大阪沖処分場	海面埋立 海面埋立	15,000,000m ³ 14,000,000m ³
11	西洋環境開発(株)サイクル工場	和歌山市吐前933	圧縮	120t/日
	西洋環境開発(株)埋立処分場	和歌山県紀の川市粉河3085-2	安定型埋立	561,000m ³
12	(株)三高産業 西浜リサイクルセンター	和歌山市西浜1660番地の97	破碎・選別・洗浄	775m ³ /日
	(株)三高産業 東毛最終処分場(Ⅱ期)	和歌山県紀の川市粉河字別所谷3186番106外29筆	安定型埋立	467,900m ³
13	大栄アメット(株)	京都府福知山市字堀小字段畑2885番、2521番	破碎	311.2t/日
	大栄アメット(株)埋立処分場	京都府福知山市字北山小字大和垣1番5ほか8筆	安定型埋立	86,000m ³
	大栄環境(株)三木最終処分場第2	兵庫県三木市口吉川町横字横谷457番21外84筆	管理型埋立	5,418,675m ³
	三重中央開発(株)京都最終処分場	京都府木津川市加茂町大畑瀬谷38-1ほか94筆	管理型埋立	1,285,268m ³
14	(株)ヤマゼン 上野エコセンター	三重県伊賀市治田字柵ノ木2441-1	圧縮・圧縮固化・破碎	1,836m ³ /30t/1,200t/日
	(株)ヤマゼン 上野エコセンター	三重県伊賀市治田字柵ノ木2441-1	管理型埋立	2,427,038m ³
15	(株)環境クリーン	岡山市北区長野字鳴谷山517-7	管理型埋立	458,817m ³
16	(株)環境保全センター	神戸市西区神出町東字座頭谷1216-4他	管理型埋立	1,277,677m ³
17	三重中央開発(株)京都最終処分場	京都府木津川市加茂町大畑瀬谷38-1	管理型埋立	1,285,268m ³
18	(株)尾道開発 本社事業所・工場	広島県尾道市美ノ郷町三成20151-2	焼却	93.84t/日
	財団法人広島県環境保全公社	広島県福山市箕沖町107-1	管理型埋立	685,975m ³
	ダイユウ技研土木(株)	広島県呉市下蒲刈町下島字下黒島	管理型埋立	2,329,025m ³ 2,818,372m ³
19	日本リサイクルセンター(株)佃事業場	大阪市西淀川区佃6-10-39	真空加熱	6.0t/日
	日本リサイクルセンター(株)中島事業場	大阪市西淀川区中島2-9-141	真空加熱・乾燥・解体・破碎	29.5t/日
20	(株)タカハシ石切工場	東大阪市中石切町6丁目2-2	破碎 カット原料	280t/日
21	(有)千両松	京都市伏見区横大路千両松町51,52,53番地	破碎 路盤改良材	240t/日(8時間)
22	(有)ミライ産業	京都府向日市鷄冠井町南金村17-1	破碎 路盤改良材	960t/日
23	光アスコン(株)	京都市伏見区横大路千両松町78番地	破碎 路盤改良材	1,200t/日(8時間)
24	オカガミ(株)	京都府八幡市下奈良小宮7	せん断	336t/日
25	(株)イワジツ建設 プラント(中間処理施設)	京都府向日市鷄冠井町南金村26	破碎 路盤改良材	39.12t/日(8時間)
26	(株)ゾブテック高砂工場	兵庫県高砂市高砂町字向島町1474-23	破碎 石膏原料	100t/日(石膏ホド)

産業廃棄物処理フロー

別紙①裏面

平成27年11月1日



産廃種類 ①.廃プラスチック類 ②.紙くず ③.木くず ④.繊維くず ⑤.ゴムくず ⑥.金属くず ⑦.ガラスくず及び陶磁器くず ⑧.がれき類 ⑨.管理型混合廃棄物 ⑩.石綿含有廃棄物

※()内の埋立方法は許可証に沿って表記しています。

